

第2回

コーディネーター ワークショップ



Japan Network of Health Promoting
Hospitals & Health Services

J-HPHスプリングセミナー

2017

3/5 日

12:00~17:00
(地域診断ワークショップ 9:00~)

コンベンションルーム
AP秋葉原

貧困は、有意な健康の危険因子であり、介入で改善可能な危険因子でもあります。しかし、日本の臨床現場では、患者が抱える貧困を評価し、必要な支援を提供することは、十分には実践できていません。カナダでは、健康の社会的決定要因(SDH)に対する医師会を挙げた取り組みがすすめられています。今回、記念講演にお招きするギャリー先生は、診察室で利用できる「貧困介入ツール」の普及をカナダで推進する第一人者として活躍されています。

講演 I

診察室で貧困を評価し支援する、 カナダでの実践 *同時通訳あり

講師 カナダ・トロント大学准教授
ギャリー ブロック
Dr. Gary Bloch

カナダでのSDHに対する取り組みと、診察室で貧困介入ツールを活用した貧困状態にある患者さんへの支援について学びます。



12:05~13:30

講演 II

地域住民とともにすすめる健康な地域づくり ～佐久総合病院の実践から～

講師 佐久総合病院・地域医療部 部長 由井 和也氏

住民とともに進めてきた長野・佐久総合病院の健康なまちづくりの実践と、今後の構想について講演していただきます。

15:30~16:50

対象

HPH加盟事業所の方、加盟予定事業所の方、その他関心のある方(定員:180名)

参加費

8,000円(HPH加盟事業所) 学生 1,000円
10,000円(HPH非加盟事業所など) ※懇親会費別途

申込先

J-HPHのホームページに掲載の参加申込用紙に記入の上、メールにてお送りください。
e-mail:office@hphnet.jp
(日本HPHネットワーク事務局)

ワークショップ I

診療現場でSDHに介入し
支援するアイデアを交流する

13:50~15:20

ワークショップ II

HPHマネジメントを
活用する

13:50~15:20

対象 各事業者のコーディネーター

定員 50人(先着順締切)

ワークショップ III

地域診断のススメ

講師 地域医療振興協会・ヘルスプロモーション研究センター長 中村 正和氏 定員 30人(HPH加盟事業所の方)
先着順締切

9:00~11:00/13:50~15:20

※午前・午後を通してのワークショップです。

懇親会

※懇親会申込はJ-HPHホームページをご参照ください。

17:20~18:20

日本HPHネットワーク(J-HPH)

<https://www.hphnet.jp>



第2回

コーディネーターワークショップ

J-HPHスプリングセミナー

スケジュール 2017/3/5(日)

	全体会	ワーク ショップⅠ	ワーク ショップⅡ	ワーク ショップⅢ
9:00~11:00				地域診断の ススめ(前半) 9:00~9:05 オリエンテーション 9:05~9:30 講義 「HPHにおける地域診断の意義」 9:30~11:00 演習 「既存統計資料を活用した地域 診断の実践」～台東区を事例に～ ①グループワークの説明 ②5グループ(6名ずつ)に分かれて グループワーク ・既存統計を見ながら、課題と 対策について議論
12:00	開 会			
12:05~13:30	講演Ⅰ			
13:30~13:50	休 憩			
13:50~15:20		診療現場でSDH に介入し支援す るアイデアを交 流する	HPHマネージメント を活用する オリエンテーション HPH自己評価マニュアルの説明 自己評価マニュアルを活用した 実践経験の紹介 グループワーク ・自己評価マニュアルを活用し、 普及する方法について発表 まとめ	地域診断の ススめ(後半) 13:50~14:50 ③グループワークの発表 ・抽出した課題とそれに対する 対策について発表 14:50~15:10 振り返り ・感想や普段考えていること、 病院として地域診断をどう 活用したらいいかなどについ て全体討議 15:10~15:20 まとめ
15:20~15:30	休 憩			
15:30~16:50	講演Ⅱ			
16:50~17:00	まとめ・閉会			
17:20~18:20	懇親会			